

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類			追加型投信／海外／資産複合
信託期間			2025年8月29日～2045年12月12日
運用方針			信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	ベビーファンド	イ. S & P 500指数への連動をめざす E T F（上場投資信託証券） ロ. インド株インデックス・マザーファンドの受益証券 ハ. 金価格（米ドル建て）への連動をめざす E T F（上場投資信託証券）	
	インド株 インデックス・ マザーファンド	イ. インドの金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式（D R（預託証券）を含みます。以下同じ。） ロ. インドの株価指数を対象とした先物取引 ハ. インドの株価指数との連動をめざす E T F（上場投資信託証券） ニ. 日本国債	
組入制限	ベビーファンドのマザー ファンド組入上限比率	無制限	
	ベビーファンドの 実質株式組入上限比率		
	マザーファンドの 株式組入上限比率		
分配方針	資産成長型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	
	予想分配金 提示型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、下記イ.、ロ. およびハ. に基づき分配します。 イ. 計算期末の前営業日の基準価額（1万口当たり。既払分配金を加算しません。以下同じ。）が10,000円未満の場合、原則として、分配は行ないません。 ロ. 計算期末の前営業日の基準価額が10,000円以上11,000円未満の場合、原則として、分配対象額の範囲内で、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。 ハ. 計算期末の前営業日の基準価額が11,000円以上の場合、原則として、分配対象額の範囲内で、当該基準価額に応じ、下記の金額（1万口当たり）を分配することをめざします。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。 (a) 11,000円以上12,000円未満の場合…300円 (b) 12,000円以上13,000円未満の場合…450円 (c) 13,000円以上14,000円未満の場合…600円 (d) 14,000円以上の場合…750円 なお、当該計算期末に向けて基準価額が急激に変動した場合等には、上記の分配を行わないことがあります。	

ゴールドントリオ
(米国株・インド株・ゴールド)
(資産成長型)／(予想分配金提示型)

運用報告書(全体版)

資産成長型 第2期（決算日 2026年6月12日）
予想分配金提示型 第2期（決算日 2026年3月12日）
第3期（決算日 2026年6月12日）
(作成対象期間 2025年12月13日～2026年6月12日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。
当ファンドは、S & P 500指数への連動をめざす E T F（上場投資信託証券）、インド株インデックス・マザーファンドの受益証券および金価格（米ドル建て）への連動をめざす E T F（上場投資信託証券）に均等に投資を行ない、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9:00～17:00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<5147>
<5148>

資産成長型

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			株 式 組 入 率	株 式 先 物 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	公 社 債 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 分 配 金	込 期 騰 落 中 率					
	円	円	%	%	%	%	%	百万円
1 期末（2025年12月12日）	11,673	0	16.7	21.5	11.2	63.3	—	757
2 期末（2026年6月12日）	11,540	0	△ 1.1	23.5	9.4	66.1	—	3,499

- (注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注2) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。
- (注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
- (注5) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

S & P 500（「当インデックス」）は S & P Dow Jones Indices LLC またはその関連会社（「S P D J I」）の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社に付与されています。S & P[®]、S & P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®] およびCDX[®] は、S & P Global, Inc. またはその関連会社（「S & P J」）の商標です。Dow Jones[®] は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスは S P D J I に付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。当ファンドは、S P D J I、Dow Jones、S & P、それらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、当インデックスのいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。

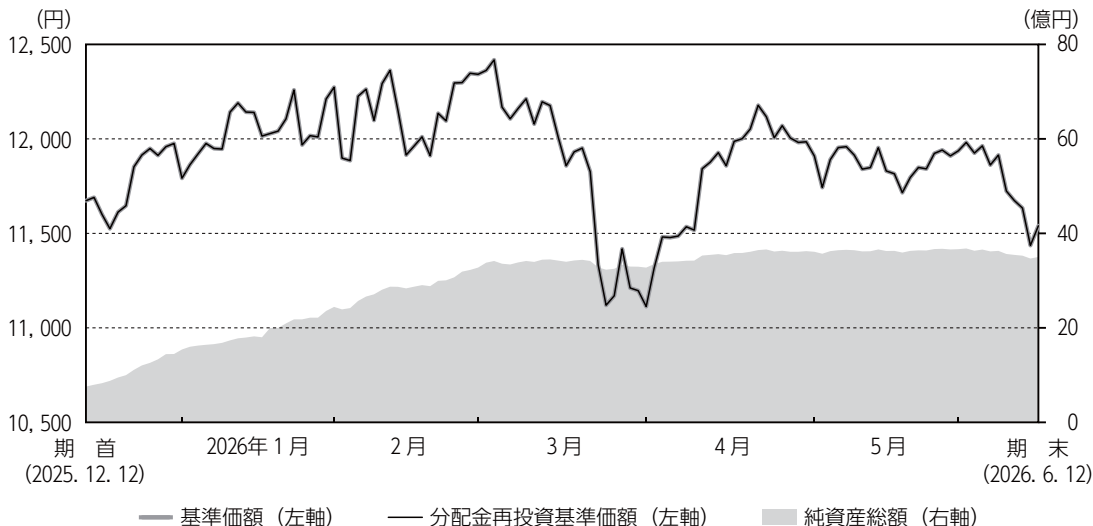
当ファンドは、NSE INDICES LIMITEDが発起、保証、販売または販売促進を行っているものではありません。NSE INDICES LIMITEDは、当ファンドの所有者または一般のいかなる人に対しても、有価証券全般または当ファンドへの投資の妥当性、あるいはNifty50指数のインド株式市場全体のパフォーマンスへの運動性について、明示的か黙示的かを問わず、何らの表明もしくは保証を行いません。NSE INDICES LIMITEDは大和アセットマネジメント株式会社との関係は、NSE INDICES LIMITEDが、大和アセットマネジメント株式会社または当ファンドとは無関係に決定、構築および算出を行う指数と指数に関連する商標および商号についての使用を許諾することだけでしかありません。NSE INDICES LIMITEDは、Nifty50指数の決定、構築および計算に関して、大和アセットマネジメント株式会社または当ファンドの所有者の要望を考慮する義務を負いません。NSE INDICES LIMITEDは、当ファンドの設定に関してその時期、価格もしくは数量の決定について、または当ファンドを換金する際の算式の決定もしくは計算についての責任を負っておらず、また関与もしていません。NSE INDICES LIMITEDは、当ファンドの管理、販売または取引に関していかなる義務または責任も負いません。

NSE INDICES LIMITEDは、Nifty50指数とそれに含まれるデータの正確性、完全性を保証するものではなく、その誤り、欠落、障害に対していかなる責任も負わないものとします。NSE INDICES LIMITEDは、Nifty50指数またはそれに含まれるデータの利用により、大和アセットマネジメント株式会社、当ファンドの所有者、またはその他いかなる者もしくは組織に生じた結果についても、明示的か黙示的かを問わず、何らの保証も行いません。NSE INDICES LIMITEDは、明示的か黙示的かを問わず、何らの保証も行わず、かつNifty50指数またはそれに含まれるデータに関して、商品性または特定の目的または使用に対する適合性のすべての保証を明示的に否認します。上記に関わらず、NSE INDICES LIMITEDは、いかなる直接的、特別の、懲罰的、間接的または結果的損害（逸失利益を含む）も含めて、本ファンドに起因または関連するあらゆる請求、損害または損失について、たとえそれらの可能性につき通知されていたとしても、何らの責任も負いません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：11,673円

期末：11,540円（分配金0円）

騰落率：△1.1%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

主として、S & P 500指数への連動をめざすETF（上場投資信託証券）、「インド株イン

デックス・マザーファンド」の受益証券および金価格（米ドル建て）への連動をめざすETFを通じて、米国株式、インド株式、金に投資した結果、インド株式市況が下落したことなどがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ゴールデントリオ（米国株・インド株・ゴールド）（資産成長型）

年 月 日	基 準 価 額		株 式 組 入 率 比	株 式 先 物 率 比	投 資 信 託 券 率 組 入 証 比	公 社 債 率 組 入 比
		騰 落 率				
(期 首) 2025年12月12日	円 11,673	% —	% 21.5	% 11.2	% 63.3	% —
12月末	11,792	1.0	21.7	11.4	60.3	—
2026年 1 月末	12,273	5.1	21.4	11.4	63.9	—
2 月末	12,342	5.7	21.8	11.2	64.9	—
3 月末	11,113	△ 4.8	23.0	9.6	66.4	—
4 月末	11,909	2.0	23.9	9.7	65.0	—
5 月末	11,937	2.3	23.9	9.4	66.5	—
(期 末) 2026年 6月12日	11,540	△ 1.1	23.5	9.4	66.1	—

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2025. 12. 13 ～ 2026. 6. 12）

■米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

米国株式市況は、当作成期首より、経済指標の改善やインフレの沈静化が好感された一方で、「A I（人工知能）脅威論」による情報サービス・ソフトウェア関連株の下落やプライベート・クレジット市場への懸念などから、おおむね横ばいで推移しました。2026年3月には米国とイスラエルがイランへの軍事作戦を開始し、イランによってホルムズ海峡が事実上封鎖されたことなどから先行きへの懸念が強まり大幅に下落しましたが、4月以降はA I・半導体関連株の集中物色で急反発したほか、米国とイランの和平交渉の進展期待も相場を押し上げました。

■インド株式市況

インド株式市況は下落しました。

インド株式市況は、当作成期首より、金融緩和期待の一服などを背景に、おおむね横ばい圏で推移しました。2026年に入ると、インド・ルピー安の進行や「A I脅威論」を背景としたITセクターの調整などが重しとなり、軟調に推移しました。3月には、中東情勢の緊迫化を受けたりスク回避姿勢の強まりや原油価格の上昇、インド・ルピー安の進行などを背景に下落しました。その後は停戦期待の高まりを背景に反発しましたが、当作成期末にかけては、米国とイランの和平合意への不透明感などから軟調に推移しました。

■金相場

金価格は小幅に下落しました。

金価格は、当作成期首より、ベネズエラやイランをめぐる地政学的な緊張の高まりや、グリーンランド領有をめぐる米欧の対立などを背景に、安全資産としての需要が高まり上昇しました。2026年1月末には、次期F R B（米国連邦準備制度理事会）議長に金融緩和に消極的とみられるウォーシュ元F R B理事が指名される見込みとなったことから米ドルが上昇し、金価格は急落しました。2月末以降は、中東情勢の緊迫化を背景に安全資産需要が高まり上昇する局面も見られましたが、3月中旬にかけては、米ドル高の進行や、原油高に伴うインフレ懸念による米国長期金利の上昇から、下落基調となりました。その後は、米ドル高が一服したことなどから反発しましたが、当作成期末にかけては、インフレ懸念の高まりを受けた金融政策の引き締め観測が意識され、軟調に推移しました。

■為替相場

米ドルは対円で上昇（円安）、インド・ルピーは対円で下落（円高）しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より方向感のない展開が続きました。2026年1月には、日本の衆議院解散による積極財政推進への思惑などから円安が進行する場面もありましたが、為替介入の前段階とされるレートチェックを日米双方の当局が実施したとの観測を受けて、円高が進行しました。2月は、米国財務長官による強い米ドル政策を支持する発言や、高市首相が日銀の利上げに難色を示したとの報道などを受けて、円安となりました。4月にかけては、中東情勢の緊迫化でリスク回避姿勢が強まり、幅広い通貨に対して米ドルが買われる中、原油価格の急騰によって日本の貿易収支悪化の思惑が強まったことでリスク回避の円買いは限定的となり、円安となりました。4月末から5月上旬には、日本が円買いの為替介入を実施したことで、円高が進行しました。5月中旬にはホルムズ海峡の封鎖長期化への懸念による原油高が円安米ドル高要因となったほか、同月下旬には米国とイランの戦闘終結期待による市場心理の改善などを背景に、円安となりました。

インド・ルピーは、中東情勢の緊迫化を受けたリスク回避の動きや原油価格の上昇などを背景に、対米ドルで大きく下落しました。円安米ドル高が進行したものの、インド・ルピーは対円でも下落しました。

前期における「今後の運用方針」

■当ファンド

今後も、S & P 500指数への連動をめざすETF（上場投資信託証券）、「インド株インデックス・マザーファンド」の受益証券および金価格（米ドル建て）への連動をめざすETFに均等に投資します。

また、運用の効率化を図るため、米国の株価指数先物取引および金先物取引を利用する場合があります。

■インド株インデックス・マザーファンド

当ファンドの運用方針に基づき、ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行ってまいります。

ポートフォリオについて

（2025. 12. 13 ～ 2026. 6. 12）

■当ファンド

S & P 500指数への連動をめざす E T F（上場投資信託証券）、「インド株インデックス・マザーファンド」の受益証券および金価格（米ドル建て）への連動をめざす E T F に均等に投資しました。

■インド株インデックス・マザーファンド

主として、インドの株式に投資し、投資成果をベンチマークの動きに連動させることをめざしました。ファンドの資産規模や資金動向、売買コストの抑制等を勘案しながら運用を行いました。

* マザーファンドのベンチマークは以下の通りです。

組入ファンド	ベンチマーク
インド株インデックス・マザーファンド	Nifty50指数（税引後配当込み、円ベース）

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、信託財産の成長に資することを目的に、収益分配を見送らせていただきました。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		当期
		2025年12月13日 ～2026年6月12日
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	1,539

- （注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- （注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- （注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- （注4）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



今後の運用方針

当ファンド

今後も、S & P 500指数への連動をめざすETF（上場投資信託証券）、「インド株インデックス・マザーファンド」の受益証券および金価格（米ドル建て）への連動をめざすETFに均等に投資します。
 また、運用の効率化を図るため、米国の株価指数先物取引および金先物取引を利用する場合があります。

インド株インデックス・マザーファンド

当ファンドの運用方針に基づき、ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行ってまいります。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2025. 12. 13～2026. 6. 12)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	61円	0. 510%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11, 908円です。
（投 信 会 社）	(26)	(0. 219)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(33)	(0. 274)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(2)	(0. 016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	3	0. 026	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(0)	(0. 004)	
（先物・オプション）	(2)	(0. 018)	
（投資信託受益証券）	(0)	(0. 004)	
有価証券取引税	1	0. 004	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(1)	(0. 004)	
（投資信託受益証券）	(0)	(0. 000)	
そ の 他 費 用	1	0. 010	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(1)	(0. 007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0. 000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	65	0. 550	

（注 1）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

（注 2）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

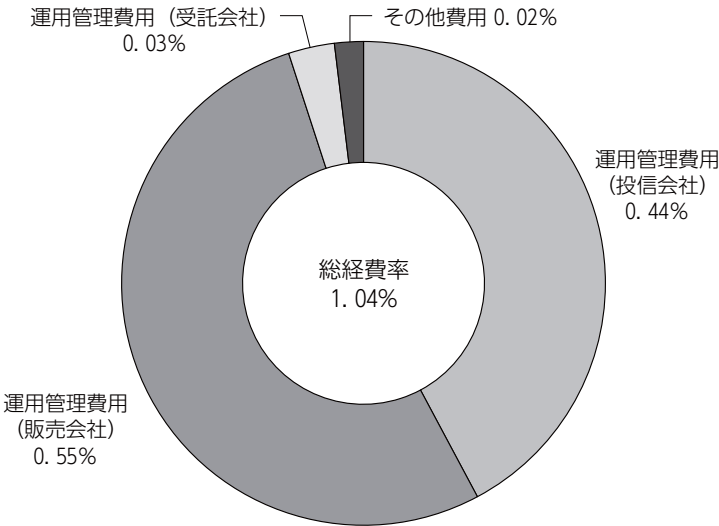
（注 3）各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

（注 4）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.04%です。



(注 1) 1 万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注 2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注 3) 各比率は、年率換算した値です。
(注 4) その他費用には、インドにおける非居住者による株式の売却益（キャピタル・ゲイン）に対する税が含まれる場合があります。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2025年12月13日から2026年 6月12日まで)

		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国	アメリカ				
	ISHARES CORE S&P ETF TRUST (ETF)	千口 8.423	千アメリカ・ドル 5,803	千口 0.6	千アメリカ・ドル 456
	SPDR GOLD MINISHARES TRUST (ETF)	65.896	6,088	—	—

(注 1) 金額は受渡し代金。
 (注 2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2025年12月13日から2026年 6月12日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
インド株インデックス・マザーファンド	719,935	1,107,790	39,688	55,100

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2025年12月13日から2026年 6月12日まで)

項 目	当 期
	インド株インデックス・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	17,540,761千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	117,890,286千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.14

(注 1) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
 (注 2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) 外国投資信託受益証券

銘 柄	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	外貨建金額 邦貨換算金額 千アメリカ・ドル 千円
(アメリカ)			
ISHARES CORE S&P ETF TRUST (ETF)	2.215	10.038	7,438 1,191,524
SPDR GOLD MINISHARES TRUST (ETF)	18.274	84.17	7,005 1,122,136
合 計	□ 数、金 額 銘柄数 <比率>	20.489 2銘柄 94.208 2銘柄	14,444 2,313,660 <66.1%>

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注 2) < > 内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注 3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
インド株インデックス・マザーファンド	156,209	836,456	1,148,371

(注) 単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

ゴールデントリオ（米国株・インド株・ゴールド）（資産成長型）

■投資信託財産の構成

2026年 6月12日現在		
項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	2, 313, 660	64. 9
インド株インデックス・マザーファンド	1, 148, 371	32. 2
コール・ローン等、その他	105, 573	2. 9
投資信託財産総額	3, 567, 605	100. 0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。
 (注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月12日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝160.18円、1インド・ルピー＝1.68円です。
 (注 3) 当期末における外貨建純資産（2,322,994千円）の投資信託財産総額（3,567,605千円）に対する比率は、65.1%です。
 インド株インデックス・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（131,935,953千円）の投資信託財産総額（164,940,984千円）に対する比率は、80.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年 6月12日現在	
項 目	当 期 末
(A) 資産	3, 567, 605, 098円
コール・ローン等	72, 103, 282
投資信託受益証券（評価額）	2, 313, 660, 583
インド株インデックス・マザーファンド（評価額）	1, 148, 371, 233
未収入金	33, 470, 000
(B) 負債	68, 190, 436
未払金	40, 000, 150
未払解約金	13, 423, 484
未払信託報酬	14, 687, 920
その他未払費用	78, 882
(C) 純資産総額（A－B）	3, 499, 414, 662
元本	3, 032, 511, 142
次期繰越損益金	466, 903, 520
(D) 受益権総口数	3, 032, 511, 142口
1万口当り基準価額（C／D）	11, 540円

＊期首における元本額は649, 005, 206円、当作成期間中における追加設定元本額は2, 546, 702, 436円、同解約元本額は163, 196, 500円です。
 ＊当期末の計算口数当りの純資産額は11, 540円です。

■損益の状況

当期 自2025年12月13日 至2026年 6月12日		
項 目	当 期	
(A) 配当等収益		3, 594, 194円
受取配当金		3, 449, 097
受取利息		145, 097
(B) 有価証券売買損益	△	105, 790, 660
売買益		147, 536, 544
売買損	△	253, 327, 204
(C) 信託報酬等	△	14, 884, 231
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	△	117, 080, 697
(E) 前期繰越損益金		17, 416, 439
(F) 追加信託差損益金		566, 567, 778
(配当等相当額)	(	73, 307, 256)
(売買損益相当額)	(	493, 260, 522)
(G) 合計（D＋E＋F）		466, 903, 520
次期繰越損益金（G）		466, 903, 520
追加信託差損益金		566, 567, 778
(配当等相当額)	(	73, 307, 256)
(売買損益相当額)	(	493, 260, 522)
分配準備積立金		17, 416, 439
繰越損益金	△	117, 080, 697

(注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
 (注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
 (注 3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	449, 487, 081
(d) 分配準備積立金	17, 416, 439
(e) 当期分配対象額（a＋b＋c＋d）	466, 903, 520
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額（e－f）	466, 903, 520
(h) 受益権総口数	3, 032, 511, 142口

予想分配金提示型

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			株 式 組 入 率	株 式 先 物 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 率	公 社 債 組 入 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 金 分 配	期 騰 落 中 率					
	円	円	%	%	%	%	%	百万円
1 期末（2025年12月12日）	11,438	300	17.4	21.3	11.1	60.9	—	202
2 期末（2026年 3 月12日）	11,621	300	4.2	21.0	11.0	61.5	—	744
3 期末（2026年 6 月12日）	10,844	150	△ 5.4	22.9	9.1	64.3	—	834

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注 2) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
(注 3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。
(注 4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注 5) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

S & P 500（「当インデックス」）は S & P Dow Jones Indices LLC またはその関連会社（「S P D J I」）の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社に付与されています。S & P[®]、S & P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®] および CDX[®] は、S & P Global, Inc. またはその関連会社（「S & P J」）の商標です。Dow Jones[®] は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスは S P D J I に付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。当ファンドは、S P D J I、Dow Jones、S & P、それらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、当インデックスのいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。

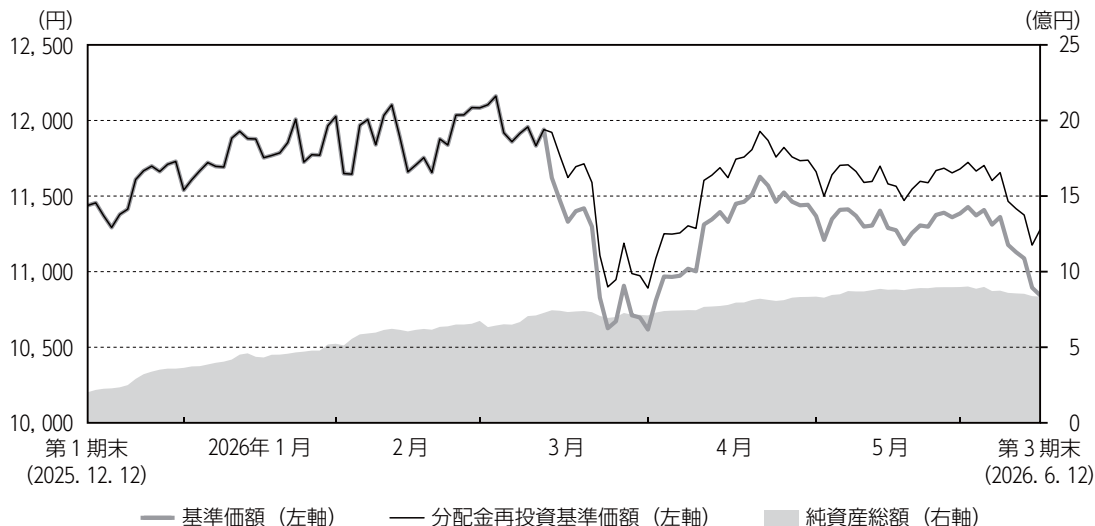
当ファンドは、NSE INDICES LIMITEDが発起、保証、販売または販売促進を行っているものではありません。
NSE INDICES LIMITEDは、当ファンドの所有者または一般のいかなる人に対しても、有価証券全般または当ファンドへの投資の妥当性、あるいはNifty50指数のインド株式市場全体のパフォーマンスへの連動性について、明示的か黙示的かを問わず、何らの表明もしくは保証を行いません。
NSE INDICES LIMITEDは大和アセットマネジメント株式会社との関係は、NSE INDICES LIMITEDが、大和アセットマネジメント株式会社または当ファンドとは無関係に決定、構築および算出を行う指数と指数に関連する商標および商号についての使用を許諾することだけでしかありません。
NSE INDICES LIMITEDは、Nifty50指数の決定、構築および計算に関して、大和アセットマネジメント株式会社または当ファンドの所有者の要望を考慮する義務を負いません。
NSE INDICES LIMITEDは、当ファンドの設定に関してその時期、価格もしくは数量の決定について、または当ファンドを換金する際の算式の決定もしくは計算についての責任を負っておらず、また関与もしていません。
NSE INDICES LIMITEDは、当ファンドの管理、販売または取引に関していかなる義務または責任も負いません。

NSE INDICES LIMITEDは、Nifty50指数とそれに含まれるデータの正確性、完全性を保証するものではなく、その誤り、欠落、障害に対していかなる責任も負わないものとします。
NSE INDICES LIMITEDは、Nifty50指数またはそれに含まれるデータの利用により、大和アセットマネジメント株式会社、当ファンドの所有者、またはその他いかなる者もしくは組織に生じた結果についても、明示的か黙示的かを問わず、何らの保証も行いません。
NSE INDICES LIMITEDは、明示的か黙示的かを問わず、何らの保証も行わず、かつNifty50指数またはそれに含まれるデータに関して、商品性または特定の目的または使用に対する適合性のすべての保証を明示的に否認します。
上記に関わらず、NSE INDICES LIMITEDは、いかなる直接的、特別の、懲罰的、間接的または結果的損害（逸失利益を含む）も含めて、本ファンドに起因または関連するあらゆる請求、損害または損失について、たとえそれらの可能性につき通知されていたとしても、何らの責任も負いません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第2期首：11,438円

第3期末：10,844円（既払分配金450円）

騰落率：△1.4%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

主として、S & P 500指数への連動をめざすETF（上場投資信託証券）、「インド株イン

デックス・マザーファンド」の受益証券および金価格（米ドル建て）への連動をめざすETFを通じて、米国株式、インド株式、金に投資した結果、インド株式市況が下落したことなどがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ゴールドントリオ（米国株・インド株・ゴールド）（予想分配金提示型）

	年 月 日	基 準 価 額		株 式 組 入 率 比	株 式 先 物 率 比	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	公 社 債 組 入 比 率
			騰 落 率				
第 2 期	(期 首) 2025年12月12日	円 11,438	% —	% 21.3	% 11.1	% 60.9	% —
	12月末	11,539	0.9	21.7	11.4	63.8	—
	2026年 1 月末	12,027	5.1	21.4	11.4	65.6	—
	2 月末	12,083	5.6	21.8	11.2	61.9	—
	(期 末) 2026年 3 月12日	11,921	4.2	21.0	11.0	61.5	—
第 3 期	(期 首) 2026年 3 月12日	11,621	—	21.0	11.0	61.5	—
	3 月末	10,617	△ 8.6	23.0	9.6	66.5	—
	4 月末	11,368	△ 2.2	23.9	9.7	64.5	—
	5 月末	11,385	△ 2.0	23.9	9.4	65.6	—
	(期 末) 2026年 6 月12日	10,994	△ 5.4	22.9	9.1	64.3	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2025. 12. 13 ～ 2026. 6. 12）

■米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

米国株式市況は、当作成期首より、経済指標の改善やインフレの沈静化が好感された一方で、「A I（人工知能）脅威論」による情報サービス・ソフトウェア関連株の下落やプライベート・クレジット市場への懸念などから、おおむね横ばいで推移しました。2026年3月には米国とイスラエルがイランへの軍事作戦を開始し、イランによってホルムズ海峡が事実上封鎖されたことなどから先行きへの懸念が強まり大幅に下落しましたが、4月以降はA I・半導体関連株の集中物色で急反発したほか、米国とイランの和平交渉の進展期待も相場を押し上げました。

■インド株式市況

インド株式市況は下落しました。

インド株式市況は、当作成期首より、金融緩和期待の一服などを背景に、おおむね横ばい圏で推移しました。2026年に入ると、インド・ルピー安の進行や「A I脅威論」を背景としたITセクターの調整などが重しとなり、軟調に推移しました。3月には、中東情勢の緊迫化を受けたりスク回避姿勢の強まりや原油価格の上昇、インド・ルピー安の進行などを背景に下落しました。その後は停戦期待の高まりを背景に反発しましたが、当作成期末にかけては、米国とイランの和平合意への不透明感などから軟調に推移しました。

■金相場

金価格は小幅に下落しました。

金価格は、当作成期首より、ベネズエラやイランをめぐる地政学的な緊張の高まりや、グリーンランド領有をめぐる米欧の対立などを背景に、安全資産としての需要が高まり上昇しました。2026年1月末には、次期F R B（米国連邦準備制度理事会）議長に金融緩和に消極的とみられるウォーシュ元F R B理事が指名される見込みとなったことから米ドルが上昇し、金価格は急落しました。2月末以降は、中東情勢の緊迫化を背景に安全資産需要が高まり上昇する局面も見られましたが、3月中旬にかけては、米ドル高の進行や、原油高に伴うインフレ懸念による米国長期金利の上昇から、下落基調となりました。その後は、米ドル高が一服したことなどから反発しましたが、当作成期末にかけては、インフレ懸念の高まりを受けた金融政策の引き締め観測が意識され、軟調に推移しました。

■為替相場

米ドルは対円で上昇（円安）、インド・ルピーは対円で下落（円高）しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より方向感のない展開が続きました。2026年1月には、日本の衆議院解散による積極財政推進への思惑などから円安が進行する場面もありましたが、為替介入の前段階とされるレートチェックを日米双方の当局が実施したとの観測を受けて、円高が進行しました。2月は、米国財務長官による強い米ドル政策を支持する発言や、高市首相が日銀の利上げに難色を示したとの報道などを受けて、円安となりました。4月にかけては、中東情勢の緊迫化でリスク回避姿勢が強まり、幅広い通貨に対して米ドルが買われる中、原油価格の急騰によって日本の貿易収支悪化の思惑が強まったことでリスク回避の円買いは限定的となり、円安となりました。4月末から5月上旬には、日本が円買いの為替介入を実施したことで、円高が進行しました。5月中旬にはホルムズ海峡の封鎖長期化への懸念による原油高が円安米ドル高要因となったほか、同月下旬には米国とイランの戦闘終結期待による市場心理の改善などを背景に、円安となりました。

インド・ルピーは、中東情勢の緊迫化を受けたリスク回避の動きや原油価格の上昇などを背景に、対米ドルで大きく下落しました。円安米ドル高が進行したものの、インド・ルピーは対円でも下落しました。

前期における「今後の運用方針」

■当ファンド

今後も、S & P 500指数への連動をめざすE T F（上場投資信託証券）、「インド株インデックス・マザーファンド」の受益証券および金価格（米ドル建て）への連動をめざすE T Fに均等に投資します。

また、運用の効率化を図るため、米国の株価指数先物取引および金先物取引を利用する場合があります。

■インド株インデックス・マザーファンド

当ファンドの運用方針に基づき、ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行ってまいります。

ポートフォリオについて

(2025. 12. 13 ~ 2026. 6. 12)

■当ファンド

S & P 500指数への連動をめざす E T F（上場投資信託証券）、「インド株インデックス・マザーファンド」の受益証券および金価格（米ドル建て）への連動をめざす E T F に均等に投資しました。

■インド株インデックス・マザーファンド

主として、インドの株式に投資し、投資成果をベンチマークの動きに連動させることをめざしました。ファンドの資産規模や資金動向、売買コストの抑制等を勘案しながら運用を行いました。

* マザーファンドのベンチマークは以下の通りです。

組入ファンド	ベンチマーク
インド株インデックス・マザーファンド	Nifty50指数（税引後配当込み、円ベース）

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第2期		第3期	
	2025年12月13日 ～2026年3月12日		2026年3月13日 ～2026年6月12日	
当期分配金（税込み）（円）	300		150	
対基準価額比率（％）	2.52		1.36	
当期の収益（円）	226		—	
当期の収益以外（円）	73		150	
翌期繰越分配対象額（円）	1,621		843	

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- (注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第2期		第3期	
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	8.82円		0.00円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓	217.53		0.00
(c) 収益調整金	✓	1,671.65	✓	993.83
(d) 分配準備積立金	✓	23.09		0.00
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)		1,921.11		993.83
(f) 分配金		300.00		150.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)		1,621.11		843.83

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

今後も、S & P 500指数への連動をめざすETF（上場投資信託証券）、「インド株インデックス・マザーファンド」の受益証券および金価格（米ドル建て）への連動をめざすETFに均等に投資します。

また、運用の効率化を図るため、米国の株価指数先物取引および金先物取引を利用する場合があります。

■インド株インデックス・マザーファンド

当ファンドの運用方針に基づき、ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行ってまいります。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第2期～第3期 (2025. 12. 13～2026. 6. 12)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	59円	0. 510%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11, 514円です。
（投 信 会 社）	(25)	(0. 219)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(32)	(0. 274)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(2)	(0. 016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	3	0. 026	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(0)	(0. 003)	
（先物・オプション）	(2)	(0. 018)	
（投資信託受益証券）	(1)	(0. 005)	
有価証券取引税	0	0. 004	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(0)	(0. 004)	
（投資信託受益証券）	(0)	(0. 000)	
そ の 他 費 用	2	0. 021	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(2)	(0. 017)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0. 001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	65	0. 560	

（注 1）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

（注 2）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

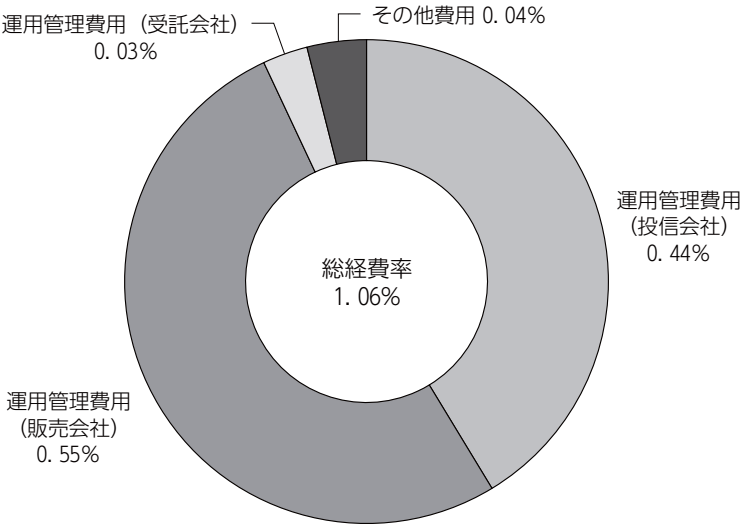
（注 3）各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

（注 4）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.06%です。



- (注 1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注 2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注 3) 各比率は、年率換算した値です。
(注 4) その他費用には、インドにおける非居住者による株式の売却益（キャピタル・ゲイン）に対する税が含まれる場合があります。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2025年12月13日から2026年 6月12日まで)

決 算 期		第 2 期 ～ 第 3 期			
		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国	アメリカ	千□	千アメリカ・ドル	千□	千アメリカ・ドル
	ISHARES CORE S&P ETF TRUST (ETF)	1,937	1,336	0,233	172
	SPDR GOLD MINISHARES TRUST (ETF)	16,367	1,518	1,083	100

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2025年12月13日から2026年 6月12日まで)

決 算 期	第 2 期 ～ 第 3 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
インド株インデックス・マザーファンド	197,304	298,170	44,687	65,500

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2025年12月13日から2026年 6月12日まで)

項 目	第 2 期 ～ 第 3 期
	インド株インデックス・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	17,540,761千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	117,890,286千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.14

(注 1) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) 外国投資信託受益証券

銘 柄	第 1 期末	第 3 期末		
	□ 数	□ 数	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
	千□	千□	千アメリカ・ドル	千円
(アメリカ)				
ISHARES CORE S&P ETF TRUST (ETF)	0.57	2,274	1,685	269,926
SPDR GOLD MINISHARES TRUST (ETF)	4,703	19,987	1,663	266,462
合 計	□ 数、金 額	5,273	22,261	3,348
	銘柄数 <比率>	2銘柄	2銘柄	<64.3%>

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注 2) < > 内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注 3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第 1 期末	第 3 期末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
インド株インデックス・マザーファンド	41,470	194,087	266,462

(注) 単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

ゴールデントリオ（米国株・インド株・ゴールド）（予想分配金提示型）

■投資信託財産の構成

項 目	2026年 6月12日現在	
	第 3 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	536, 389	63. 2
インド株インデックス・マザーファンド	266, 462	31. 4
コール・ローン等、その他	45, 512	5. 4
投資信託財産総額	848, 364	100. 0

- (注 1) 評価額の単位未満は切捨て。
- (注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月12日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝160.18円、1インド・ルピー＝1.68円です。
- (注 3) 第 3 期末における外貨建純資産（540,334千円）の投資信託財産総額（848,364千円）に対する比率は、63.7%です。
 インド株インデックス・マザーファンドにおいて、第 3 期末における外貨建純資産（131,935,953千円）の投資信託財産総額（164,940,984千円）に対する比率は、80.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目		第 2 期末	第 3 期末
(A) 資産		792, 218, 672円	848, 364, 116円
コール・ローン等		66, 703, 926	27, 142, 586
投資信託受益証券（評価額）		457, 606, 533	536, 389, 273
インド株インデックス・マザーファンド（評価額）		238, 406, 759	266, 462, 257
未収入金		29, 501, 454	18, 370, 000
(B) 負債		47, 841, 183	13, 658, 839
未払金		27, 392, 769	—
未払収益分配金		19, 216, 167	11, 546, 270
未払信託報酬		1, 225, 706	2, 094, 813
その他未払費用		6, 541	17, 756
(C) 純資産総額（A－B）		744, 377, 489	834, 705, 277
元本		640, 538, 930	769, 751, 342
次期繰越損益金		103, 838, 559	64, 953, 935
(D) 受益権総口数		640, 538, 930口	769, 751, 342口
1万口当り基準価額（C／D）		11, 621円	10, 844円

- ＊ 当作成期首における元本額は177,263,771円、当作成期間（第 2 期～第 3 期）中に
 における追加設定元本額は697,623,748円、同解約元本額は105,136,177円です。
- ＊ 第 3 期末の計算口数当りの純資産額は10,844円です。

■損益の状況

項 目	第 2 期	第 3 期
	自2025年12月13日	自2026年 3月13日
	至2026年 3月12日	至2026年 6月12日
(A) 配当等収益	239, 127円	595, 609円
受取配当金	214, 904	574, 998
受取利息	24, 223	20, 611
(B) 有価証券売買損益	15, 540, 836	△ 41, 444, 133
売買益	37, 059, 558	28, 593, 423
売買損	△ 21, 518, 722	△ 70, 037, 556
(C) 信託報酬等	△ 1, 280, 946	△ 2, 148, 325
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	14, 499, 017	△ 42, 996, 849
(E) 前期繰越損益金	1, 479, 622	—
(F) 追加信託差損益金	107, 076, 087	119, 497, 054
(配当等相当額)	(5, 749, 888)	(7, 010, 969)
(売買損益相当額)	(101, 326, 199)	(112, 486, 085)
(G) 合計（D＋E＋F）	123, 054, 726	76, 500, 205
(H) 収益分配金	△ 19, 216, 167	△ 11, 546, 270
次期繰越損益金（G＋H）	103, 838, 559	64, 953, 935
追加信託差損益金	103, 838, 559	107, 950, 784
(配当等相当額)	(5, 749, 888)	(7, 010, 969)
(売買損益相当額)	(98, 088, 671)	(100, 939, 815)
繰越損益金	—	△ 42, 996, 849

- (注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注 3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 2 期	第 3 期
(a) 経費控除後の配当等収益	565, 131円	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	13, 933, 886	0
(c) 収益調整金	107, 076, 087	76, 500, 205
(d) 分配準備積立金	1, 479, 622	0
(e) 当期分配対象額（a＋b＋c＋d）	123, 054, 726	76, 500, 205
(f) 分配金	19, 216, 167	11, 546, 270
(g) 翌期繰越分配対象額（e－f）	103, 838, 559	64, 953, 935
(h) 受益権総口数	640, 538, 930口	769, 751, 342口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ		
1 万口当り分配金（税込み）	第 2 期	第 3 期
	300円	150円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

インド株インデックス・マザーファンド

<補足情報>

当ファンド（ゴールドントリオ（米国株・インド株・ゴールド）（資産成長型）／（予想分配金提示型））が投資対象としている「インド株インデックス・マザーファンド」の決算日（2026年 3 月12日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2026年 6 月12日）現在におけるインド株インデックス・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■インド株インデックス・マザーファンドの主要な売買銘柄
株 式

(2025年12月13日から2026年 6 月12日まで)

買				売			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
HDFC BANK LTD (インド)	1,347.273	1,958,976	1,454	KWALITY WALLS INDIA LTD (インド)	510.302	22,771	44
BHARTI AIRTEL LTD (インド)	463.214	1,478,361	3,191				
ICICI BANK LTD (インド)	628.509	1,432,014	2,278				
RELIANCE INDUSTRIES LTD (インド)	577.916	1,378,105	2,384				
INFOSYS LTD (インド)	414.323	990,945	2,391				
LARSEN AND TOUBRO LTD (インド)	101.837	689,581	6,771				
STATE BANK OF INDIA (インド)	360.835	672,930	1,864				
AXIS BANK LTD (インド)	252.34	558,776	2,214				
MAHINDRA AND MAHINDRA LTD (インド)	81.829	456,993	5,584				
ITC LTD (インド)	839.253	444,014	529				

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2026年 6 月12日現在におけるインド株インデックス・マザーファンド（119, 140, 170千口）の内容です。

(1)外国株式

銘柄	2026年 6 月12日現在			業 種 等
	株 数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	千インド・ルピー	千円	
(インド)				
ETERNAL LTD	47,446.03	1,115,930	1,874,763	一般消費・サービス
MAX HEALTHCARE INSTITUTE LTD	4,900.99	494,803	831,270	ヘルスケア
JIO FINANCIAL SERVICES LTD	21,601.5	492,557	827,496	金融
SBI LIFE INSURANCE COMPANY LTD	2,958.26	508,554	854,371	金融
HDFC LIFE INSURANCE COMPANY LTD	7,082.99	386,200	648,816	金融
INTERGLOBE AVIATION LTD	1,490	670,857	1,127,040	資本財・サービス
TRENT LTD	2,192.19	594,280	998,391	一般消費・サービス
TATA STEEL LTD	54,441.06	1,077,715	1,810,561	素材
CIPLA LTD	3,705.63	512,599	861,167	ヘルスケア
AXIS BANK LTD	18,898.7	2,489,525	4,182,403	金融
MARUTI SUZUKI INDIA LTD	864.28	1,132,033	1,901,817	一般消費・サービス
ASIAN PAINTS LTD	2,978.14	801,387	1,346,331	素材
NESTLE INDIA LTD	4,722.56	671,784	1,128,597	生活必需品

銘柄	2026年 6 月12日現在			業 種 等
	株 数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	千インド・ルピー	千円	
HINDUSTAN UNILEVER LTD	5,845.09	1,250,732	2,101,230	生活必需品
STATE BANK OF INDIA	27,333.04	2,735,217	4,595,165	金融
TATA CONSUMER PRODUCTS LTD	4,288.81	475,457	798,768	生活必需品
NTPC LTD	31,226.45	1,098,702	1,845,820	公益事業
JSW STEEL LTD	6,175.56	791,892	1,330,378	素材
POWER GRID CORPORATION OF INDIA LT	29,831.45	855,118	1,436,599	公益事業
TITAN COMPANY LTD	2,717.95	1,094,029	1,837,969	一般消費・サービス
BAJAJ FINSERV LTD	3,801.67	625,412	1,050,693	金融
BAJAJ AUTO LTD	729.81	738,129	1,240,058	一般消費・サービス
ADANI PORTS AND SPECIAL ECONOMIC Z	4,859.2	868,387	1,458,891	資本財・サービス
ULTRATECH CEMENT LTD	780.01	844,750	1,419,181	素材
KOTAK MAHINDRA BANK LTD	48,491.36	1,907,407	3,204,444	金融
APOLLO HOSPITALS ENTERPRISE LTD	677.78	575,638	967,072	ヘルスケア
SHRIRAM FINANCE LTD	9,223.59	817,440	1,373,300	金融

銘 柄	2026年 6月12日現在			業 種 等
	株 数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	千インド・ルピー	千円	
TECH MAHINDRA LTD	4, 181. 57	612, 641	1, 029, 238	情報技術
ADANI ENTERPRISES LTD	1, 714. 68	498, 766	837, 927	資本財・サービス
COAL INDIA LTD	14, 954. 41	667, 265	1, 121, 006	エネルギー
BHARAT ELECTRONICS LTD	23, 591. 65	949, 092	1, 594, 474	資本財・サービス
EICHER MOTORS LTD	906. 44	650, 778	1, 093, 308	一般消費・サービス
BAJAJ FINANCE LTD	17, 620. 52	1, 533, 954	2, 577, 043	金融
HINDALCO INDUSTRIES LTD	9, 533. 94	976, 561	1, 640, 623	素材
GRASIM INDUSTRIES LTD	2, 507. 58	774, 716	1, 301, 524	素材
WIPRO LTD	18, 823. 21	333, 867	560, 897	情報技術
TATA CONSULTANCY SERVICES LTD	6, 726. 19	1, 436, 445	2, 413, 227	情報技術
INFOSYS LTD	23, 093. 62	2, 574, 014	4, 324, 345	情報技術
LARSEN AND TOUBRO LTD	7, 733. 54	2, 986, 693	5, 017, 644	資本財・サービス
TATA MOTORS PASSENGER VEHICLES LTD	13, 794. 76	518, 545	871, 155	一般消費・サービス
DR REDDYS LABORATORIES LTD	4, 013. 83	512, 164	860, 436	ヘルスケア
HDFC BANK LTD	100, 805. 58	7, 505, 983	12, 610, 052	金融
ICICI BANK LTD	47, 089. 43	6, 201, 677	10, 418, 818	金融
RELIANCE INDUSTRIES LTD	44, 488. 76	5, 618, 930	9, 439, 803	エネルギー
OIL AND NATURAL GAS LTD	25, 586. 41	646, 312	1, 085, 805	エネルギー
ITC LTD	63, 484. 8	1, 792, 810	3, 011, 922	生活必需品
MAHINDRA AND MAHINDRA LTD	5, 885. 86	1, 766, 287	2, 967, 363	一般消費・サービス
BHARTI AIRTEL LTD	20, 217. 04	3, 603, 889	6, 054, 534	コミュニケーション・サービス
SUN PHARMACEUTICAL INDUSTRIES LTD	6, 974. 02	1, 251, 278	2, 102, 148	ヘルスケア
HCL TECHNOLOGIES LTD	6, 950. 62	771, 657	1, 296, 385	情報技術
ファンド合計	株 数、金 額	819, 942. 56	69, 810, 885	117, 282, 287
	銘柄数 <比率>	50銘柄	<71. 7%>	

(注 1) 邦貨換算金額は、2026年 6月12日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注 2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注 3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2)先物取引の銘柄別残高（評価額）

銘柄別		2026年 6月12日現在	
		買 建 額	売 建 額
外国	IFSC NIFTY 50（インド）	百万円 46, 839	百万円 —
	INR/USD FUTURE（シンガポール）	43, 274	—

(注 1) 外貨建の評価額は、2026年 6月12日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注 2) 評価額の単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

インド株インデックス・マザーファンド

運用報告書 第3期 (決算日 2026年3月12日)

(作成対象期間 2025年3月13日～2026年3月12日)

インド株インデックス・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

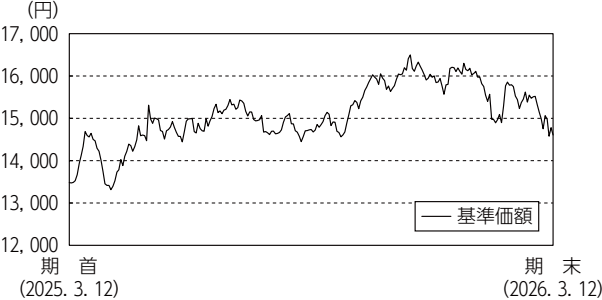
運用方針	投資成果をNifty50指数（配当込み、円ベース）の動きに連動させることをめざして運用を行います。
主要投資対象	イ. インドの金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式（D R（預託証券）を含みます。） ロ. インドの株価指数を対象とした先物取引 ハ. インドの株価指数との連動をめざすE T F（上場投資信託証券） ニ. 日本国債
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		Nifty50指数 (税引後配当込み、 円ベース)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	公 社 債 組 入 比 率
	円	騰 落 率 (ベンチマーク)	円	騰 落 率	%	%	%
(期首) 2025年3月12日	13,482	—	13,460	—	70.3	29.7	—
3月末	14,503	7.6	14,482	7.6	70.7	29.4	—
4月末	14,329	6.3	14,306	6.3	70.0	30.0	—
5月末	14,789	9.7	14,787	9.9	69.4	30.4	—
6月末	15,332	13.7	15,240	13.2	69.1	30.7	—
7月末	14,968	11.0	14,880	10.6	68.4	31.6	—
8月末	14,574	8.1	14,273	6.0	67.7	32.3	—
9月末	14,665	8.8	14,353	6.6	67.3	33.0	—
10月末	15,951	18.3	15,624	16.1	67.0	33.3	—
11月末	16,329	21.1	16,013	19.0	66.3	34.0	—
12月末	16,043	19.0	15,757	17.1	65.5	34.3	—
2026年1月末	15,093	11.9	14,831	10.2	65.2	34.9	—
2月末	15,519	15.1	15,231	13.2	66.0	34.1	—
(期末) 2026年3月12日	14,608	8.4	14,341	6.5	65.7	34.3	—

- (注1) 騰落率は期首比。
(注2) Nifty50指数(税引後配当込み、円ベース)は、Nifty50指数(税引後配当込み、インド・ルピーベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。
(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：13,482円 期末：14,608円 騰落率：8.4%

【基準価額の主な変動要因】

インド・ルピーは対円でおおむね横ばいとなりましたが、インド株式市場が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○インド株式市況

インド株式市況は、最高値を更新後、当作成期末にかけて反落しました。

インド株式市況は、当作成期首より、貿易収支の改善が好感され上昇して始まったものの、2025年4月に入ると、米国の相互関税が事前予想よりも厳しい内容であったことから、株価は下落しました。しかし、相互関税の大部分の適用が90日間停止されたことを受けて株価は急反発し、その後も物価指標が低位に推移していたことでインド中央銀行による6月の追加利下げ期待が高まったことや、市場予想を上回るGDP(国内総生産)を受けて堅調に推移しました。7月に入ると、印米間の貿易交渉に対する警戒感が高まったことから一時的に軟調に推移する局面も見られましたが、「物品・サービス税(GST)」の実質的な大幅減税の発表により内需および企業業績の改善期待が一段と高まり、上昇に転じました。その後も、印米通商交渉の進展期待や、世界銀行がインドの実質GDP成長率見通しを引き上げたことなどを背景に、2025年末まで堅調に推移しました。2026年に入ると、1月には過去最高値を更新しましたが、その後は米国による対印関税の引き下げが支えとなった一方で、中東情勢の緊迫化を背景とした原油価格の上昇などが嫌気され、当作成期末にかけては下落基調で推移しました。

○為替相場

インド・ルピーは、円に対して一進一退の展開となり、おおむね横ばいで推移しました。

対円為替相場は、当作成期首より、貿易収支の改善が好感されてインド・ルピーは上昇(円安)して始まったものの、その後は米国の関税政策を発端として市場参加者のリスク回避姿勢が強まったことなどから、円高基調となりました。2025年4月中旬以降は、中東情勢の緊迫化などを背景に上下に振れる局面もありましたが、日銀が追加利上げに対して慎重な姿勢を維持したことなどから、円安基調で推移しました。その後も、日銀の追加利上げやインド中央銀行の追加利下げを受けて一時的に円高方向に推移する局面も見られたものの、自民党総裁選挙の結果を受けた積極財政や緩和的な金融環境の継続への期待などから投資家のリスク選好度が強まり、2025年末にかけては円安基調で推移しました。2026年1月には、日本の衆議院解散による積極財政推進への思惑などから円安が進行する場面もありましたが、為替介入の前段階とされるレートチェックを日米双方の当局が実施したとの観測を受け、円高が大きく進行しました。当作成期末にかけては、高市首相が日銀の利上げに難色を示したとの報道などを受け、円安基調となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドの運用方針に基づき、ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行ってまいります。

◆ポートフォリオについて

主として、インドの株式に投資し、投資成果をベンチマークの動きに連動させることをめざしました。ファンドの資産規模や資金動向、売買コストの抑制等を勘案しながら運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマークの騰落率は6.5%、当ファンドの基準価額の騰落率は8.4%となりました。

売買コスト等の負担、先物取引の影響がかい離の要因として挙げられます。

※ベンチマークはNifty50指数(税引後配当込み、円ベース)です。

《今後の運用方針》

当ファンドの運用方針に基づき、ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行ってまいります。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式) (先物・オプション)	18円 (1) (16)
有価証券取引税 (株式)	13 (13)
その他費用 (保管費用) (その他)	3 (3) (1)
合 計	34

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■主要な売買銘柄
株 式

当 期				期			
買		付		売		付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
ETERNAL LTD (インド)	千株 4, 259. 252	千円 1, 579, 428	円 370	TATA MOTORS LTD (インド)	千株 1, 216. 432	千円 794, 064	円 652
INTERGLOBE AVIATION LTD. (インド)	134. 025	1, 245, 285	9, 291	HERO MOTOCORP LTD (インド)	74. 286	665, 721	8, 961
MAX HEALTHCARE INSTITUTE LTD (インド)	440. 857	841, 090	1, 907	BRITANNIA INDUSTRIES LTD (インド)	67. 548	575, 095	8, 513
JIO FINANCIAL SERVICES LTD (インド)	1, 943. 317	774, 054	398	BHARAT PETROLEUM LTD (インド)	1, 109. 347	534, 278	481
HDFC BANK LTD (インド)	428. 811	699, 474	1, 631	INDUSIND BANK LTD (インド)	378. 551	462, 170	1, 220
INFOSYS LTD (インド)	203. 641	540, 659	2, 654	INFOSYS LTD (インド)	189. 734	457, 274	2, 410
ICICI BANK LTD (インド)	196. 652	477, 976	2, 430	BAJAJ FINANCE LTD (インド)	98. 255	163, 720	1, 666
RELIANCE INDUSTRIES LTD (インド)	173. 336	440, 866	2, 543	MAHINDRA AND MAHINDRA LTD (インド)	24. 671	142, 761	5, 786
STATE BANK OF INDIA (インド)	254. 695	420, 052	1, 649	RELIANCE INDUSTRIES LTD (インド)	57. 43	133, 716	2, 328
BHARTI AIRTEL LTD (インド)	115. 728	403, 408	3, 485	HDFC BANK LTD (インド)	55. 19	88, 405	1, 601

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■売買および取引の状況

(2025年 3 月13日から2026年 3 月12日まで)					
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	インド	百株	千インド・ルピー	百株	千インド・ルピー
		98, 638. 77 (111, 055. 55)	5, 828, 837 (30, 711)	38, 146. 73	2, 410, 538

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) () 内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種別別取引状況

(2025年 3 月13日から2026年 3 月12日まで)					
種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	株式先物取引	百万円	百万円	百万円	百万円
		672, 035	657, 581	—	—
		614, 359	603, 127	—	—

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)外国株式

銘柄	期首	当期末			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千円・ルピー	千円	
(インド)					
ETERNAL LTD	—	42,592.52	953,220	1,658,603	一般消費・サービス
MAX HEALTHCARE INSTITUTE LTD	—	4,408.57	455,052	791,791	ヘルスケア
JIO FINANCIAL SERVICES LTD	—	19,433.17	463,869	807,133	金融
SBI LIFE INSURANCE COMPANY LTD	2,563.44	2,661.18	515,896	897,659	金融
HDFC LIFE INSURANCE COMPANY LTD	6,116.23	6,371.4	412,803	718,277	金融
INTERGLOBE AVIATION LTD	—	1,340.25	583,102	1,014,598	資本財・サービス
TRENT LTD	1,273.23	1,315.28	477,104	830,162	一般消費・サービス
TATA STEEL LTD	47,494.34	49,000.37	954,233	1,660,365	素材
CIPLA LTD	3,149.33	3,335.41	443,442	771,590	ヘルスケア
AXIS BANK LTD	16,334.51	16,990.34	2,133,646	3,712,545	金融
MARUTI SUZUKI INDIA LTD	754.24	777.91	1,049,945	1,826,904	一般消費・サービス
ASIAN PAINTS LTD	2,592.6	2,680.6	598,309	1,041,059	素材
NESTLE INDIA LTD	2,053.09	4,250.53	524,387	912,434	生活必需品
HINDUSTAN UNILEVER LTD	5,103.02	5,261.09	1,137,131	1,978,609	生活必需品
STATE BANK OF INDIA	22,049.66	24,596.61	2,683,736	4,669,700	金融
TATA CONSUMER PRODUCTS LTD	3,728.01	3,859.91	414,322	720,921	生活必需品
NTPC LTD	27,139.67	28,105.12	1,067,713	1,857,821	公益事業
JSW STEEL LTD	5,496.68	5,569.36	656,516	1,142,338	素材
POWER GRID CORPORATION OF INDIA LTD	25,963.3	26,851.62	802,326	1,396,047	公益事業
TITAN COMPANY LTD	2,371.32	2,446.84	1,013,065	1,762,733	一般消費・サービス
BAJAJ FINSERV LTD	3,129.85	3,389.81	608,572	1,058,916	金融
BAJAJ AUTO LTD	635.76	657.26	613,059	1,066,723	一般消費・サービス
BHARAT PETROLEUM LTD	11,093.47	—	—	—	エネルギー
ADANI PORTS AND SPECIAL ECONOMIC ZONE LTD	4,224.6	4,373.36	616,993	1,073,568	資本財・サービス
ULTRATECH CEMENT LTD	654.13	702.76	805,503	1,401,576	素材
KOTAK MAHINDRA BANK LTD	8,415.36	43,591.79	1,670,437	2,906,561	金融
APOLLO HOSPITALS ENTERPRISE LTD	580.26	610.22	468,893	815,873	ヘルスケア
BRITANNIA INDUSTRIES LTD	675.48	—	—	—	生活必需品
SHRIRAM FINANCE LTD	8,008.7	8,302.63	856,582	1,490,453	金融
TECH MAHINDRA LTD	3,636.73	3,763.55	502,208	873,842	情報技術
ADANI ENTERPRISES LTD	1,421.85	1,714.68	338,597	589,160	資本財・サービス
COAL INDIA LTD	12,999.74	13,460.72	601,357	1,046,362	エネルギー
INDUSIND BANK LTD	3,785.51	—	—	—	金融
BHARAT ELECTRONICS LTD	20,498.82	21,233.35	964,206	1,677,719	資本財・サービス
EICHER MOTORS LTD	788.26	815.99	591,878	1,029,868	一般消費・サービス
BAJAJ FINANCE LTD	1,603.29	15,739.98	1,406,603	2,447,489	金融
HINDALCO INDUSTRIES LTD	8,339.29	8,576.89	822,609	1,431,340	素材
GRASIM INDUSTRIES LTD	2,132.34	2,264.69	619,528	1,077,979	素材
WIPRO LTD	16,206	16,926.4	342,302	595,606	情報技術
TATA CONSULTANCY SERVICES LTD	5,857.7	6,053.7	1,492,176	2,596,387	情報技術
INFOSYS LTD	20,626.5	20,765.57	2,650,309	4,611,538	情報技術

銘 柄	期 首		期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千円・ルピー	千円	
LARSEN AND TOUBRO LTD	6,746.7	6,962.09	2,672,607	4,650,336	資本財・サービス
TATA MOTORS PASSENGER VEHICLES LTD	12,164.32	12,396.31	415,710	723,335	一般消費・サービス
DR REDDYS LABORATORIES LTD	3,494.65	3,612.55	478,843	833,187	ヘルスケア
HDFC BANK LTD	43,473.45	90,683.11	7,562,517	13,158,781	金融
ICICI BANK LTD	40,376.92	42,343.44	5,481,781	9,538,300	金融
RELIANCE INDUSTRIES LTD	38,868.2	40,027.26	5,564,589	9,682,386	エネルギー
OIL AND NATURAL GAS LTD	22,233.55	23,028.12	623,486	1,084,866	エネルギー
ITC LTD	53,311.52	57,130.1	1,765,320	3,071,656	生活必需品
MAHINDRA AND MAHINDRA LTD	5,259.85	5,292.07	1,676,633	2,917,342	一般消費・サービス
HERO MOTOCORP LTD	742.86	—	—	—	一般消費・サービス
BHARTI AIRTEL LTD	15,361.44	16,518.72	2,984,932	5,193,782	コミュニケーション・サービス
SUN PHARMACEUTICAL INDUSTRIES LTD	6,186.82	6,277.22	1,146,157	1,994,314	ヘルスケア
HCL TECHNOLOGIES LTD	6,053.04	6,254.8	844,585	1,469,579	情報技術
ファンド 株 数、金 額	563,769.63	735,317.22	64,528,814	112,280,136	
合 計 銘柄数 <比率>	50銘柄	50銘柄	<65.7%>		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2)先物取引の銘柄別期末残高 (評価額)

銘 柄 別		当 期 末	
		買 建 額	売 建 額
外 国	IFSC NIFTY 50 (インド)	58,569	—
	INR/USD FUTURE (シンガポール)	51,999	—

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

*同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

インド株インデックス・マザーファンド

■投資信託財産の構成

2026年 3 月12日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 112, 280, 136	% 63. 8
コール・ローン等、その他	63, 735, 401	36. 2
投資信託財産総額	176, 015, 538	100. 0

- (注 1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月12日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝159.09円、1インド・ルピー＝1.74円です。
(注 3) 当期末における外貨建純資産 (127, 593, 270千円) の投資信託財産総額 (176, 015, 538千円) に対する比率は、72.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年 3 月12日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	218, 139, 199, 789円
コール・ローン等	53, 024, 288, 458
株式 (評価額)	112, 280, 136, 541
未収入金	42, 844, 921, 720
未収配当金	98, 929, 679
差入委託証拠金	9, 890, 923, 391
(B) 負債	47, 149, 828, 966
未払金	47, 099, 010, 120
未払株式払込金	13, 359, 546
未払解約金	37, 459, 300
(C) 純資産総額 (A－B)	170, 989, 370, 823
元本	117, 055, 598, 192
次期繰越損益金	53, 933, 772, 631
(D) 受益権総口数	117, 055, 598, 192口
1万口当り基準価額 (C／D)	14, 608円

- * 期首における元本額は104, 281, 474, 193円、当作成期間中における追加設定元本額は22, 760, 420, 294円、同解約元本額は9, 986, 296, 295円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
 iFreeNEXT インド株インデックス 97, 005, 924, 301円
 iFreeETF インド Nifty50 3, 363, 669, 198円
 インド株インデックス 4, 034, 027, 153円
 ゴールドントリオ (米国株・インド株・ゴールド) (資産成長型) 773, 160, 833円
 ゴールドントリオ (米国株・インド株・ゴールド) (予想分配金提示型) 163, 202, 875円
 インド株インデックス私募ファンド (適格機関投資家専用) 10, 401, 040, 914円
 インド株インデックス私募ファンド 2 号 (適格機関投資家専用) 1, 314, 572, 918円
* 当期末の計算口数当りの純資産額は14, 608円です。

■損益の状況

当期 自2025年 3 月13日 至2026年 3 月12日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	1, 736, 615, 993円
受取配当金	1, 133, 665, 039
受取利息	206, 730, 123
その他収益金	396, 220, 831
(B) 有価証券売買損益	12, 668, 192, 337
売買益	20, 774, 966, 935
売買損	△ 8, 106, 774, 598
(C) 先物取引等損益	△ 3, 477, 281, 230
取引益	9, 570, 762, 303
取引損	△ 13, 048, 043, 533
(D) その他費用	△ 34, 345, 594
(E) 当期損益金 (A + B + C + D)	10, 893, 181, 506
(F) 前期繰越損益金	36, 309, 558, 209
(G) 解約差損益金	△ 5, 059, 437, 559
(H) 追加信託差損益金	11, 790, 470, 475
(I) 合計 (E + F + G + H)	53, 933, 772, 631
次期繰越損益金 (I)	53, 933, 772, 631

- (注 1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

当ファンドは、NSE INDICES LIMITEDが発起、保証、販売または販売促進を行っているものではありません。
 NSE INDICES LIMITEDは、当ファンドの所有者または一般のいかなる人に対しても、有価証券全般または当ファンドへの投資の妥当性、あるいはNifty50指数のインド株式市場全体のパフォーマンスへの連動性について、明示的か黙示的かを問わず、何らの表明もしくは保証を行いません。
 NSE INDICES LIMITEDと大和アセットマネジメント株式会社との関係は、NSE INDICES LIMITEDが、大和アセットマネジメント株式会社または当ファンドとは無関係に決定、構築および算出を行う指数と指数に関連する商標および商号についての使用を許諾することだけでしかありません。
 NSE INDICES LIMITEDは、Nifty50指数の決定、構築および計算に関して、大和アセットマネジメント株式会社または当ファンドの所有者の要望を考慮する義務を負いません。
 NSE INDICES LIMITEDは、当ファンドの設定に関してその時期、価格もしくは数量の決定について、または当ファンドを換金する際の算式の決定もしくは計算についての責任を負っておらず、また関与もしていません。
 NSE INDICES LIMITEDは、当ファンドの管理、販売または取引に関していかなる義務または責任も負いません。

NSE INDICES LIMITEDは、Nifty50指数とそれに含まれるデータの正確性、完全性を保証するものではなく、その誤り、欠落、障害に対していかなる責任も負わないものとします。
 NSE INDICES LIMITEDは、Nifty50指数またはそれに含まれるデータの利用により、大和アセットマネジメント株式会社、当ファンドの所有者、またはその他いかなる者もしくは組織に生じた結果についても、明示的か黙示的かを問わず、何らの保証も行いません。
 NSE INDICES LIMITEDは、明示的か黙示的かを問わず、何らの保証も行わず、かつNifty50指数またはそれに含まれるデータに関して、商品性または特定の目的または使用に対する適合性のすべての保証を明示的に否認します。
 上記に関わらず、NSE INDICES LIMITEDは、いかなる直接的、特別の、懲罰的、間接的または結果的損害（逸失利益を含む）も含めて、本ファンドに起因または関連するあらゆる請求、損害または損失について、たとえそれらの可能性につき通知されていたとしても、何らの責任も負いません。

《お知らせ》

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。（下線部を変更）

<変更前>

（運用報告書）

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める運用報告書を交付しません。

<変更後>

（運用状況にかかる情報）

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める事項にかかる情報を提供しません。